

令和元年度決算公告

札幌市中央区大通西5丁目1番地2
常口セーフティ少額短期保険株式会社
代表取締役 萩野 克己

令和元年度(令和2年3月31日現在)貸借対照表

常口セーフティ少額短期保険株式会社		(単位:千円)	
科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
現金及び預貯金	591,562	保険契約準備金	87,209
現 金	411	支払備金	1,895
預 貯 金	591,150	責任準備金	85,313
有形固定資産	3,230	代理店借	46,671
建物附属設備	3,038	再保険借	70,289
その他有形固定資産	192	その他の負債	70,285
無形固定資産	63	未払法人税等	10,513
ソフトウェア	35	未払費用	1,746
その他	28	預り金	705
代理店貸	-	賞与引当金	2,128
再保険貸	101,715	前受収益	55,192
貸倒引当金	△187	負債の部合計	274,455
その他の資産	57,227	(純資産の部)	
未収金	31,129	資本金	50,000
前払費用	23,372	利益剰余金	493,119
預託金	2,725	(その他利益剰余金)	(493,119)
繰延税金資産	13,744	繰越利益剰余金	493,119
供託金	11,000	自己株式	△39,220
資産の部合計	778,355	(株主資本合計)	503,899
		純資産の部合計	503,899
		負債・純資産の部合計	778,355

令和元年度 平成31年4月1日から
令和2年3月31日まで 損益計算書

常口セーフティ少額短期保険株式会社 (単位:千円)

科 目	金 額
経常収益	1,368,417
保険料等収入	1,365,241
保険料	709,052
再保険収入	656,189
回収再保険金	189,698
再保険手数料	420,545
再保険返戻金	45,945
責任準備金等戻入額	1,319
責任準備金戻入額	－
支払備金戻入額	1,319
その他経常収益	1,857
経常費用	1,315,985
保険金等支払金	921,645
保険金	199,682
解約返戻金	48,363
再保険料	673,599
責任準備金等繰入額	10,949
責任準備金繰入額	10,949
支払備金繰入額	－
事業費	383,383
営業費及び一般管理費	379,147
税金	2,917
減価償却費	1,189
賞与引当金繰入額	128
その他経常費用	7
経常利益	52,432
税引前当期純利益	52,432
法人税及び住民税	17,485
法人税等調整額	△2,971
当期純利益	37,918

【貸借対照表の注記事項】

- 有形固定資産の減価償却は定率法(ただし、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物は定額法)、無形固定資産の減価償却は定額法を採用しております。
なお、自社利用のソフトウェアについては社内における利用可能期間(5年)に基づいて償却しております。
- 貸倒引当金は債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権について税法の法定繰入率により計上するほか、個々の債権の回収可能性を勘案して計上しております。
- 賞与引当金は、役員賞与および従業員の賞与に充てるため、支給見込額を基準として計上しております。
- 消費税等の会計処理方法は税込み方式を採用しております。
- リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、契約金額が300万円未満のため、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。
- 有形固定資産の減価償却額累計額は6,097千円です。
- 繰延税金資産の総額は13,744千円で、その内訳は普通責任準備金として12,854千円及び賞与引当金等によるものであります。
- 支払準備金の内訳は、次のとおりであります。

支払準備金(出再支払準備金控除前)	37,912千円
同上にかかる出再支払準備金	36,016千円
差引	1,895千円

- 責任準備金の内訳は、次のとおりであります。

普通責任準備金	73,154千円
異常危険準備金	12,159千円
合計	85,313千円

- 貸借対照表に計上した固定資産のほか、事務機器の一部については、所有権移転外ファイナンスリースにより使用しております。

11. 金融商品に関する注記

- 金融商品の状況に関する事項
当社は、資金運用については短期的な預金等に限定しております。
代理店貸等にかかる信用リスクについては適切に管理しリスク軽減を図っております。
- 金融商品の時価等に関する事項

	(単位:千円)		
	貸借対照表計上額	時 価	差 額
現金および預金	591,562	59,562	_____
代理店貸	—	—	_____
再保険貸	101,715	101,715	_____
未収金	31,129	31,129	_____
代理店借	(46,671)	(46,671)	_____
再保険借	(70,289)	(70,289)	_____

①負債に計上されるものについては、()で示しております。

②これらの金融商品はいずれも短期で決済されるため、時価は簿価にほぼ等しいことから当該帳簿価格によっております。

- 1株あたりの純資産額は1,938.075円72銭です。

算定上の基礎である純資産の部の合計額及び普通株式に係る当期末の純資産額はいずれも503,899千円、1株当り純資産額の算定に用いた当期末の普通株式の数は260株であります。

- 記載金額は表示単位未満の端数を切り捨てて表示しております。

【損益計算書の注記事項】

- 正味収入保険料の内訳は以下のとおりであります。

保険料	709,052千円
再保険返戻金	45,945千円
小計(イ)	754,997千円
再保険料	673,599千円
解約返戻金等	48,363千円
小計(ロ)	721,962千円
差引(イ-ロ)	33,034千円

- 正味支払保険金の内訳は以下のとおりであります。

保険金等	199,682千円
回収再保険金	189,698千円
差引	9,984千円

- 支払準備金繰入額(△は支払準備金戻入額)の内訳は、以下のとおりであります。

支払準備金繰入額(出再支払準備金控除前)	△26,383千円
同上にかかる出再支払準備金繰入額	△25,064千円
差引	△1,319千円

- 責任準備金繰入額(△は責任準備金戻入額)の内訳は、以下のとおりであります。

当年度普通責任準備金(イ)	73,154千円
前年度普通責任準備金(ロ)	63,087千円
異常危険準備金繰入額(ハ)	882千円
差引(イ)-(ロ)+(ハ)	10,949千円

- 1株あたりの当期純利益は、145,840円90銭です。

1株あたりの当期純利益の算出には、期中平均発行済株式数(1,000株)から期中平均自己株式数(740株)を控除した260株で算出しています。

- 記載金額は表示単位未満の端数を切り捨てて表示しております。